

地域情報を発信！市民レポーターによるウェブメディア

「タウンジャーナル小美玉」は、市民記者が小美玉の食・人・文化・お店などの地域に密着した情報取材し、「私のおすすめ」記事にして紹介する地元密着ウェブメディアです。



詳しくはこちら



きりえ作家 滝平二郎氏の生誕100年を記念した朗読パフォーマンス

「こんにちは、滝平二郎さん！」ついに開幕  
〜滝平二郎生誕百年記念プロジェクト〜

市内の読み聞かせグループによる朗読パフォーマンス「こんにちは、滝平二郎さん！」が8月28日に小美玉市生涯学習センターコスモスで上演されました。2021年は同市出身のきりえ作家、滝平二郎氏の生誕100年という記念の年。地元で活動する6つの読み聞かせグループが、滝平作品の魅力をより多くの人に伝えたいと企画した記念公演です。昨年9月に上演を予定していましたが、感染症拡大により延期となり、満を持しての開幕となりました。

開演に先立ち、満員の客席に向けて、実行委員長の小玉知子さんが思いを語りました。「近年、滝平二郎さんのきりえや絵本は知っていても、滝平さんが玉里地区出身ということ知らない人も増えてきました。私たちはそれぞれ違うグループで絵本の読み聞かせをしています。『自分たちの手で語り継ぎたい』とみんなの心が一つになりました。これまで多くの方に応援していただき、ようやく今日を迎えることができます」。

公演では「モチモチの木」「ソメコとオニ」「花さき山」の3つの絵本

作品と、滝平氏の随筆「母のくれたお守り袋」の朗読もありました。幼少期を過ごした玉里地区の風景、戦争体験、そして絵本作家として活躍する日々が紹介され、オカリナーの音色が重なることさらに郷愁を誘う滝平氏の世界が広がりました。フィナーレは滝平氏が残した「わたしは物語と人間が好きだ」という一節。客席からは一斉に大きな拍手が起こりました。出演者の顔には笑みと涙が入り混り、会場全体が感動にあふれました。



記事の全文は「タウンジャーナル小美玉」をご覧ください ▶▶



記事はこちら

公演当日までの日々密着してプロジェクトにかける思いに迫った「ふるさと、小美玉で記念公演を！〜滝平二郎生誕百年記念プロジェクト〜」の記事も公開中！

襖・障子・網戸の張替も承ります

**安達建具** 株式会社

小美玉市羽鳥2738-108  
☎0299-46-0205

Instagram ▶ Facebook ▶

相続 遺言

不動産の名義変更  
抵当権の抹消登録  
相談料 は頂いておりません

司法書士 市ノ澤事務所  
☎0299-56-4333

茨城県石岡市鹿の子4丁目5番1号  
茨城司法書士会所属 司法書士 市ノ澤 創